

生活指導だより

平成26年7月10日
練馬区立大泉北中学校

夏休みの過ごし方

○目的をもち有意義な休みにしよう

「がんばっていることに専念する」「苦手だから、この際集中的に」「普段はできないから休みを使って」などできるのが夏休みです。自分で考えて、計画的にできるといいですね。自主的であればあるほど、楽しくなるはずですよ。なかなか見付けられない人は、家族に相談したり、先生に相談したりしてみてください。



○安全への意識を高めよう

安全に気を付けるために、どんなことを意識しましょうか？ まずは、自分が気を付けること。交通事故、水難事故、危険な遊び、夜遅い時間の外出、不用意なケータイ・スマホの使用などでしょうか。また、自分がいくら気を付けていても、不審者による被害、誘拐、性被害などに巻き込まれることもあります。対策や対応を考えておきましょう。困ったら先生に相談してください。

○規則正しいリズムで生活し犯罪に巻き込まれないようにしましょう

休み中は生活リズムが乱れがちになり、帰宅が遅くなったり、友達と外食したり、また、大勢の友達と一緒にいると、一人では絶対やらないことをやってしまったりします。そんなことから犯罪に巻き込まれてしまいます。ダメなものはダメです。家での約束事や学校での注意を守ろうとする気持ちを大切にしてください。

○自分たちの住んでいる地域を意識した生活をしよう

夏休みは、地域で過ごす時間が増えます。みんなの過ごし方によっては、迷惑を掛けてしまうかもしれません。小さい子が昼寝をする時間に、そばで大声で騒いでいるとか、ちょっとした場所を見つけて友達や部活の仲間と話していたら、その場所が、人の家の敷地だったり、マンションの駐車場だったり、商店の前だったりしませんか。みんなには、これを機会に、周りを見て考えて行動するように習慣付けてもらい、迷惑を掛けないだけでなく、落ちているゴミを片付けるとか、小さな子やお年寄りには気を遣うことができるなど、地域に貢献する中学生になって欲しいと思います。



部活動

運動部の夏の大会も佳境を迎え、都大会への切符をかけての熱戦となっています。女子バレー部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、都大会出場おめでとうございます。吹奏楽部は、夏休みにコンクールがあります。音の一つ一つに気持ちを込めて素晴らしい演奏をしてください。多くの部活動では、夏休みに3年生から2年生、1年生にバトンタッチされます。自分が一生懸命に取り組むものを大切にしていきましょう。

※ 運動の活動中には、水分補給をしっかりと行い、健康管理には十分に注意しましょう。

セーフティ教室

本年度、本校は、東京都の安全教育推進校の指定を受けています。生徒の学校内外での安全について考えていきます。そのため、今年度のセーフティ教室では、校外（地域での）安全ということで、不審者への対応、自分の身を守るためにできることなど指導していただく予定です。

薬物乱用防止ポスター・標語への募集

東京都福祉保健局健康安全部、東京都薬物乱用防止推進練馬区地区協議会より、次のような連絡がありました。希望参加です。

- 1 募集テーマ 違法（脱法）ドラッグを含め、薬物乱用防止を訴えるもの
- 2 締め切り 平成26年9月12日（金）
- 3 応募資格 練馬区内の中学生
- 4 応募条件 ポスター：四つ切またはB3版の用紙を原則縦に使用
標語：平成26年度薬物乱用防止標語応募用紙を使用し、40字以内
- 5 応募方法 平成26年9月5日（金）までに担任の先生に提出

大北中の取り組み

○校門について

生徒の安全を確保することから、正門と校庭門の開閉について、次のようにしていきます。

☆生徒の登校時では、生徒会役員会、生活委員会や学級委員会が、あいさつ運動の位置に付いたら両門とも大きく開けることができる。それまでは、正門は通用扉のみ、校庭門は狭く開けることで対応する。

☆生徒の登校が終了したら、両門とも閉める。しかし、正門の通用扉は開くようにしておく。

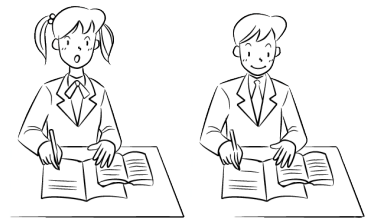
☆保護者の皆様には、ご来校の際、面倒をお掛けいたしますが、正門通用扉の開閉には責任をもつていただけるようお願いいたします。

☆職員から、ご来校の方に「声掛け」を行います。職員とすれ違うたびに、声をお掛けするかもしれませんが、安全のためとご理解ください。

☆ご来校の際は、保教の会より配付の名札、もしくは、受付にある来校者カードを身に付けていただくようお願いいたします。

○学力補充教室（7月22日～7月25日 4日間）

国語・数学・英語の学習教室を行います。各教科の基礎・基本、ぜひともこれだけは身に付けてほしいという内容を中心に行います。学力補充教室で勉強の仕方を覚え、夏休み中の自主学習に結び付けることで、参加した生徒たちの基礎的な力を向上させていきたいと考えています。また、夏休み明けには、基礎・基本を確認するテストや、1学期の期末考査もあります。満足のいく結果になるように、計画的に取り組んでください。



○三者面談（7月22日～7月31日 8日間）

すでに三者面談の希望調査をお願いしているところですが、4月から7月までの学習や生活の様子、夏休みをどのように過ごしていくかなどが話題となります。短時間の面談ではありますが、有意義な面談となるよう、確認しておきたいことや聞いておきたいことなどございましたら、遠慮なくお願いいたします。

○いじめ防止標語（夏休み明けに提出です。）

長期休業中のしおりの中に、夏休みの課題として、いじめ防止標語への取り組みがあります。「いじめは許さない」「傷ついた人へのいたわり」など趣向を凝らした作品で、いじめ防止に貢献していきましょう。
(裏へ)



○1年生臨海学校水泳教室（7月22日～7月25日 4日間）

臨海学校での実習に向けしっかり練習をします。安全に集団行動をするための基本や、厳しいことをやり通す「がんばる心」を身に付けます。

○臨海学校（7月27日～7月29日 2泊3日）

1年生希望者を対象に行われる宿泊行事です。今年度は、2泊3日でベルデ岩井を使い、岩井海岸海水浴場での実習に158名の生徒が参加予定です。水泳の練習や共同生活を通して、さらにまとまりのある学年になってくれることを期待しています。

○地域パトロール

7月18日(金)放課後に、保教の会の皆さんと教職員が合同で地域を巡回します。地域での児童・生徒の様子や、交通安全など様々な視点から、地域での安全・安心を図るために行います。

また、8月2日(土)に行われる大泉第一小学校でのお祭り、そして、秋になりますが、10月11日(土)に行われる氷川神社のお祭りも見廻りを予定しています。

○学校の工事について

夏休み中に、大きな工事がいくつか行われます。登校する際に、通って良い場所や安全のために気を付けることなどがあります。詳しくは別紙にてお知らせします。



学校と警察の連絡会から

石神井警察の方よりのお話をいくつか紹介します。

現在、石神井警察管内の事件としては、①振り込め詐欺事件 ②強盗事件 ③少年の万引き・置き引きが多く報告されているということです。

振り込め詐欺に関しては、お年寄りで被害に遭う人が多いので、警察も「詐欺には気を付けて」との広報活動をしています。機会があれば学校からもお願いしますということでした。

先日、発生した強盗事件は、まだ犯人がつかまっていないようです。警察、区教育委員会からの情報に十分注意してくださいとのことでした。

少年の万引き・置き引きについては、万引きは、集団でゲーム感覚として行われていることが多い、また、置き引きは、公園などで自転車やベンチに置いてある、他の子どもの荷物から、金銭やゲーム機、ゲームソフトを抜き取るということが多いという報告でした。

さらに、これは絶対に生徒に伝えてくださいということがありました。それは、夏休みになると気持ち緩み、深夜徘徊（夜11時以降）で補導されたり、遊興施設（ゲームセンターなど）での不良行為（喫煙や暴力）があるということでした。各ご家庭でもご指導よろしくお願ひいたします。



夏休み以降の予定

8月29日(金)	登校日
9月1日(月)	夏休み後全校集会（提出物を忘れずに！）
9月2日(火)～5日(金)	小学生向け部活動体験
9月13日(土)	学校公開日 2年生「職場体験」についての発表会
9月16日(火)～18日(木)	1学期期末考査（3年生は17日まで）

参考資料「一人一人にあった学び方のために」

日々の授業や生活の中で、困っていること、頑張っているのだけれどなかなか改善されないことなど誰もが悩みをもっていると思います。どうしたらより良くてできるようになるか、一人一人にあった学習の仕方を見つけていきましょう。

この資料では、いくつかの事例を紹介します。

A：先生の指示を理解することが苦手

B：話したいことはたくさんあるが、筋道をおって話すことが苦手

C：教科書など読む時、音読が苦手

D：文章を読んで、どんなことが書かれていたのか内容を読み取ることが苦手

E：文字を写すことでも、自分で考えた文章を書くことでも、とにかく文字を書くことが苦手

F：行事が終わっての作文や、これから頑張ることなどをまとめる作文が苦手

G：横書きでも、縦書きでも、筆算でも、暗算でもとにかく計算することが苦手

H：算数や数学の文章題が苦手

I：算数や数学の図形問題が苦手

J：建物の中で自分がどこに居るのかよく分からず、行きたい場所へ遠回りで行ったり、反対に行ってしまうことがある

K：テストが帰ってきて点検すると、不注意な間違いが多い

L：頑張って取り組むが、集中し続けることが苦手で、すぐに他のことに気がいってしまう

M：掃除をしようなどの指示に従えず、また仕事を最後までやりとげないことがある

N：授業中など座っているべき時に、自分の席を離れてしまう

O：先生の質問が終わらないうちに、答えが分かったので途中でも答えてしまう

P：日々の活動で、忘れ物や未提出のものが多い

Q：順番を守らず割り込んだり、他の人が楽しそうに使っている道具があると取ってしまう

R：気に入らないことがあるとかんしゃくを起こし、「うるせえなあ」など乱暴な言葉を使う

このようなことが気になったら、学級担任の先生や教科担任の先生、スクールカウンセラーの先生に相談してみてください。

一緒にあなたに合ったやり方を考えましょう。自分にあったやり方が見付かれれば、今まで苦労していたことが、「何だ、こんなことで悩んでいたのか」と思えるようになるかもしれません。

また、苦手なことに取り組むのは、すごく気の重いことですが、先生たちとしては、みんなが中学生でいる間に、少しでも苦手を減らすために頑張り、頑張ればできるという自信をもち、希望をもって卒業してもらいたいと思っています。

そのためには、日々コツコツと積み上げること。「継続は力なり」です。

☆学校へのご意見などございましたらお願いします。☆（切り取ってご使用ください。）